

後援会員

桜と花を活かして潤いのある環境づくりをめざす皆さまの参加をお待ちしています。
後援会員には個人会員と法人会員(任意団体を含む)があります。

	法人会員 (任意団体を含む)	個人会員	地方会員組織 (個人会員 10 名以上 助成あり)
年会費※1	1口5万円以上	1口5千円以上	
会報 花の友	1部(年4回)送付 (希望者には 5 部まで)	1部(年4回)送付	
桜苗木の無償提供※2	100 本まで	10 本まで	100 本まで
桜苗木の割引販売	当会販売対象品種は定価の3割引		
植栽指導や講演	年1回、旅費負担のみで 職員を派遣します		年1回、旅費負担のみで 職員を派遣します
主催講座の割引	会員割引あり (サクラ保全管理講座)		

※1… 当会に納入いただく後援会費は特定寄附金とみなされ、個人の場合は、所得税の寄附金特別控除(税額控除)の適用を受けることができます。
法人の場合は、一般の寄附金とは別枠で損金の額に算入することができます。
※2… 公園や広場などの公共性、社会性の高い場所への植栽を対象とします。樹勢が強健で観賞性が高く、開花期の異なる当会指定品種が対象です。
頂いた個人情報は会員管理の目的以外に使用いたしません。

地方会員組織

地域の会員同士が集い、より力強い活動ができるように地方会員組織を立ち上げています。

北海道地区 北海道日本花の会(北海道札幌市)	関東地区 千葉鋸南日本花の会(千葉県鋸南町) 東京日本花の会(東京都港区) 東京多摩日本花の会(東京都国立市)	中国地区 雲南日本花の会(島根県雲南市)
東北地区 女川日本花の会(宮城県女川町) 尾花沢丹生里創日本花の会(山形県尾花沢市) 福島市日本花の会(福島県福島市) 福島県相双日本花の会(福島県南相馬市)	甲信越・北陸地区 富山日本花の会(富山県立山町) こまつ日本花の会(石川県小松市) ふくい日本花の会(福井県大野市) 南信州日本花の会(長野県飯田市)	四国地区 徳島日本花の会(徳島県徳島市)
関東地区 水戸桜川日本花の会(茨城県水戸市) 茨城県北日本花の会(茨城県日立市) 桜川日本花の会(茨城県桜川市) ぐんま日本花の会(群馬県中之条町)	東海地区 伊豆日本花の会(静岡県南伊豆町) 三河の日本花の会(愛知県新城市)	九州地区 長崎日本花の会(長崎県長崎市) 大分県日本花の会(大分県別府市) 宮崎日本花の会(宮崎県宮崎市)

公益財団法人日本花の会

事務局 〒105-8316 東京都港区海岸一丁目2-20汐留ビルディング9階 TEL:03-6849-9821 / FAX:03-6849-9822
結城農場・桜見本園 〒307-0044 茨城県結城市田間2217 TEL:0296-35-0235 / FAX:0296-35-3385



日本花の会ホームページ
<https://www.hananokai.or.jp/>



日本花の会「桜図鑑」
<https://www.hananokai.or.jp/sakura-zukan/>

2025.2 改訂



公益財団法人日本花の会 —ご案内—



桜と花を活かして潤いのある環境づくり

「私は世の中で花がなにより好きだ。花の個性を尊重する。
ひたむきに生命の全力をあげて誇らしげに咲き競っている姿はなんともいえない魅力だ。
この楽しみ・喜びをともにし、いくらかでも人々の心を和らげたい」

河合良成(当時コマツ社長)のこの想いから1962年に日本花の会が設立されました。

以来、皆さまと共に「桜の名所づくり」と「花のまちづくり」を通じて、潤いのある環境づくりを推進しています。



権現堂桜堤第四公園は、全長1kmにわたり約500本の‘染井吉野’が3～5列で植えられています。

第二次世界大戦の終戦直後に植えられたものが多く、樹勢の衰えが目立ち始めたため、1998年からNPO法人幸手権現堂桜堤保存会とともに樹勢回復や保全活動に取り組んでいます。(埼玉県幸手市)

公益財団法人日本花の会 沿革

- 1962年 4月7日 財団法人日本花の会 創立
- 1966年 海外へ桜苗木を出荷、桜の国際交流開始
- 1969年 茨城県結城市に結城農場を開設
- 1978年 桜の苗木出荷100万本を達成
- 1981年 結城農場に「桜見本園」を整備し、桜の遺伝資源の保存を開始
- 1982年 「全国さくらシンポジウム」を開始
- 1987年 桜老齡樹の樹勢回復の試験研究に着手
- 1991年 「全国花のまちづくりコンクール」を開始(花のまちづくりコンクール推進協議会として)
- 1994年 「全国花のまちづくり地方大会」を開始(花のまちづくりコンクール推進協議会として)
- 2000年 結城農場に「十色桜の並木」と「彩りの広場」を整備
- 2000年 桜の苗木出荷200万本を達成
- 2009年 公益財団法人へ移行
- 2011年 東日本大震災の被災地向けに桜を通じた災害復興支援を開始
- 2019年 桜の苗木出荷250万本を達成
- 2019年 災害復興支援の対象を風水害などの自然災害全般に拡大
- 2022年 「日本花の会 桜の種・品種コレクション」が“日本植物園協会ナショナルコレクション”に認定



明治神宮外苑 聖徳記念絵画館



結城農場 桜見本園「憩いの広場」

役 員

《2024年4月現在》《順不同・敬称略》

理 事（※は常勤、その他は非常勤）			
代表理事・理事長	野路 國夫	コマツ 特別顧問	
代表理事・常務理事(兼)事務局長	森島 茂男*		
須磨佳津江	キャスター・ジャーナリスト	服部 勉	東京農業大学 教授
奥 峰子	(公社)園芸文化協会 常務理事	石川美枝子	植物画家
熊谷 哲	兵庫県立大学 名誉教授	藤井英二郎	千葉大学 名誉教授
島田 秀男	三井住友カード(株) 顧問	佐藤 留美	NPO 法人 Green Connection TOKYO 代表理事
監 事（非常勤）			
矢野 幸博	矢野幸博税理士事務所	横本美津子	コマツ 取締役(兼)常務執行役員
評議員（非常勤）			
重田 恒久	千葉鋸南日本花の会 代表	中原 修	東京多摩日本花の会 代表
石井 康子	花のまちづくりアドバイザー	大久保重美	茨城県北日本花の会 代表
松井 章泰	三河の日本花の会 事務局長	大橋 徹二	コマツ 取締役会長
吉村 雅代	花のまちづくりアドバイザー	町田 誠	横浜市立大学大学院 客員教授
西川 綾子	水戸市植物公園 園長	吉田 潤平	(株)サカタのタネ 執行役員

表紙の写真

写真上 / 相模が丘 仲よし
小道「さくら百華の道」
(神奈川県座間市)
写真下 / 花咲く海の町・
上関町(山口県上関町)

桜の名所づくり

1986年、昭和天皇の在位60周年を記念して、皇居外苑馬場先濠に桜を植樹しました。



日本花の会では全国各地の会員の皆さんや、桜を愛する多くの方々と力を合わせて「桜の名所づくり」を進めています。桜の名所づくりや桜によるまちづくりを計画している方々を対象に、桜の苗木を提供しその活動を支援しています。苗木の配布時には植え方や育て方のアドバイスをを行うとともに、配布した後もアフターフォローを行っています。

創立以来の基幹事業であるこの活動で、国内外にお届けした桜の苗木は250万本を超えました。各地から届く開花の便りは、地域の人々に親しまれ、美しい環境づくりやコミュニティづくり、地域振興などに役立っている様子を知らせてくれています。



千曲川河川公園…千曲川右岸堤防と上信越自動車道の間を埋め立て、1987年から八重桜の「一葉」を植え、2年間で約4km、530本の桜並木をつくりました。(長野県小布施町)



山高神代ザクラ…樹齢二千年といわれる日本一古いエドヒガンの古木。6年間に及ぶ調査と樹勢回復工事で見事に甦りました。(山梨県北杜市)



学び舎の桜プロジェクト…校庭の桜は地域のシンボルです。子どもの時からその保全活動に関わることで、桜に愛着と親しみが醸成されます。(福井県福井市)

花のまちづくり

石川県小松市では、市・当会・NPO法人みどりのこまつスクスク会が協働し活動しています。



花のまちづくりは単に花壇をつくったり街路に花のコンテナを並べて飾ったりすることにとどまりません。「花がもつ力」を活かして、地域の世代を超えた人と人との関わり合いながら花や緑でより良い生活環境をつくり、地域のコミュニティを発展させ、生き生きとしたまちにしていこうという想いがあります。

こうした活動は同時に、環境づくりや人づくりも目指しています。

花のまちづくりは地域の風景や環境に調和された花を演出することで、見る人の共感が得られ、個性と持続性のある活動になります。



花育…「花や緑に親しみ、育てる機会をととして、やさしさや美しさを感じる気持ちを育むこと」を目的に子ども達と活動しています。

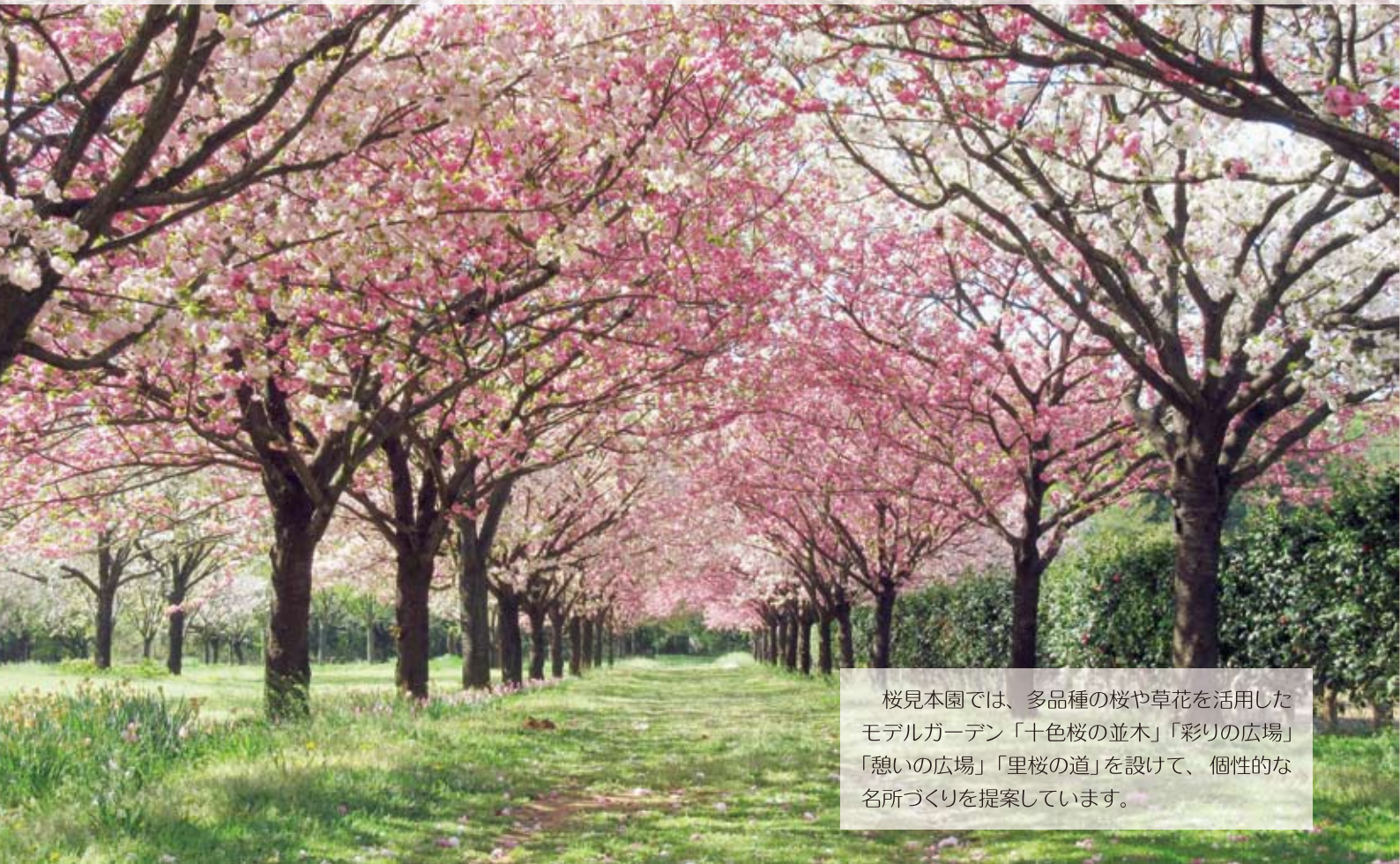
全国花のまちづくりコンクール

全国花のまちづくりコンクール（提唱：農林水産省及び国土交通省、主催：花のまちづくりコンクール推進協議会、事務局：日本花の会）は、1990年に開催された国際花と緑の博覧会の理念「自然と人間との共生」を継承し、花のまちづくりの発展及び花の社会性の向上を目的に、1991年より全国各地の優れた花のまちづくり活動を表彰しています。

毎年約1,000件の応募があり、大賞の農林水産大臣賞・国土交通大臣賞・文部科学大臣賞をはじめ、優秀賞・奨励賞などが表彰されます。



結城農場・桜見本園(茨城県結城市)



桜見本園では、多品種の桜や草花を活用したモデルガーデン「十色桜の並木」「彩りの広場」「憩いの広場」「里桜の道」を設けて、個性的な名所づくりを提案しています。

約83,000㎡の敷地内には桜の苗木生産圃場と桜見本園があります。苗木生産圃場では桜の名所づくりを支援するため、当会で選抜した優良品種の苗木を年間約2万本生産し、全国に配布しています。

桜見本園には日本各地や海外から収集した約400品種、1,000本の桜が植栽されています。品種の特性調査および育成・栽培管理や樹勢回復などに関する様々な研究や情報提供と共に、貴重な遺伝資源として保存にも努めながら桜の名所づくりをサポートしています。

当会ホームページ「桜図鑑」には、園内の桜の情報を掲載しています。



オオシマザクラやエドヒガンの実生苗などに接木後、約1年間かけて育苗された苗木が全国に配布されます。



‘舞姫’は当会で作られた桜で、‘染井吉野’に続いて、4月上旬頃に見頃になります。サクラ類てんぐ巣病に罹り難い、美しい八重桜です。‘舞姫’は農林水産省登録品種(第20923号)のため、当会に無断で苗木を増やすことはできません。

フラワーアドバイザー

当会には地域特性や各種取り組みに精通している「フラワーアドバイザー」がいます。

技術指導や講演依頼など、アドバイザーの派遣を希望される方は当会事務局にお問合せください。

桜の名所づくりアドバイザー（活動拠点・敬称略）

山上 勝治（北海道函館市）	鈴木 順策（北海道北見市）	斎藤嘉次雄（青森県青森市）	橋場真紀子（青森県弘前市）
高階 道子（宮城県仙台市）	黒坂 登（秋田県仙北市）	塩原 貴浩（群馬県前橋市）	川井 洋基（千葉県船橋市）
田中 俊行（東京都荒川区）	立花 栄志（石川県能美市）	立花 武志（石川県能美市）	森田 和子（長野県飯田市）
西村 一樹（長野県伊那市）	松井 章泰（愛知県新城市）	鶴田 誠（兵庫県姫路市）	正本 大（広島県広島市）
中村 裕三（山口県防府市）	尾花 吉光（愛媛県内子町）	今村 順次（熊本県熊本市）	今村 能子（熊本県熊本市）

花のまちづくりアドバイザー（活動拠点・敬称略）

佐々木 仁（秋田県横手市）	福田 具可（群馬県中之条町）	立花あずさ（石川県小松市）	西川 新吾（滋賀県近江八幡市）
吉村 雅代（奈良県橿原市）	石井 康子（福岡県福岡市）	井手 裕之（長崎県諫早市）	新名れい子（宮崎県宮崎市）

